

概要

「ふくさやか」は「農林61号」に比べ早生、短稈で倒伏に強く栽培適正に優れます。製粉適正および製麺適正が優れており、一定の需要が見込まれます。

留意点

1. 近畿・中国地方には蛋白質含有率が低くなりがちな地域が多いので、そのような地域では晩期追肥(出穂10日後)により、蛋白質だけではなく粒量も増えます。ただし蛋白質含有率が高くなりすぎると粉色が悪くなるので、蛋白質含有率約10%を目標としましょう。
2. 赤さび病に弱く、うどんこ病にやや弱いです。赤かび病抵抗性は「農林61号」と同程度の「中」、穂発芽耐性は「農林61号」より弱いです。

主な特長

- 小麦粉のくすみが少なく、ゆで麺の色、麺の食感(粘弾性)が優れています。
- 穂数がやや少なく、また短稈で倒伏しにくいので、多肥栽培で増収します。
- 関東から九州までの非積雪地帯向けの品種です。
- 播種適期は、瀬戸内沿岸では11月中旬、近江盆地では11月上旬、中国地方の標高300m地帯では10月下旬です。

播種量・施肥量

播種量は全面全層播で10kg/10a程度です。

基肥は4～5kg/10a、追肥(12月下旬～1月下旬)は、窒素：リン酸：加里=2：0：2kg/10a、穂肥(2月下旬～3月上旬)=4：0：4kg/10a、実肥(4月下旬～5月上旬)=4：0：(4)kg/10a

品種名	出穂期 (月.日)	成熟期 (月.日)	稈長 (cm)	穂長 (cm)	穂数 (本/m ²)	収量 (kg/10a)	千粒重 (g)
ふくさやか	4.15	6.2	84	9.0	463	477	35.2
シラサギコムギ	4.18	6.3	94	7.9	411	434	38.6
農林61号	4.18	6.7	93	8.6	510	464	37.8

注) 播種期は11月15日